

別表 1 (第20条関係)

保健医療学研究科 保健医療学専攻 生活機能支援学分野 教育課程表

区分	教育内容	授業科目	単位数			配当年次	学期		備考
			必修	選択	合計		前期	後期	
専門基礎科目		健康生活支援学概論	2		2	1・2	30	研究指導教員の指定した科目は1年次に履修すること	
		脳神経疾患身体障害支援学概論	2		2	1・2	30		
		運動器疾患・スポーツ傷害身体障害支援学概論	2		2	1・2	30		
		認知・コミュニケーション障害支援学概論	2		2	1・2	30		
		合計	8		8				
専門科目	脳神経疾患身体障害支援学領域	脳神経疾患身体障害支援学特論		4	4	1	60	研究指導教員の特論、特論演習、特別研究を選択必修とする。その他の領域は「特論」のみ選択可能。	
		脳神経疾患身体障害支援学特論演習		8	8	2	120		
		脳神経疾患身体障害支援学特別研究		10	10	1～2	300		
	運動器疾患・スポーツ傷害身体障害支援学領域	運動器疾患・スポーツ傷害身体障害支援学特論		4	4	1	60		
		運動器疾患・スポーツ傷害身体障害支援学特論演習		8	8	2	120		
		運動器疾患・スポーツ傷害身体障害支援学特別研究		10	10	1～2	300		
	認知・コミュニケーション障害支援学領域	認知・コミュニケーション障害支援学特論		4	4	1	60		
		認知・コミュニケーション障害支援学特論演習		8	8	2	120		
		認知・コミュニケーション障害支援学特別研究		10	10	1～2	300		
	健康生活支援学領域	健康生活支援学特論		4	4	1	60		
		健康生活支援学特論演習		8	8	2	120		
		健康生活支援学特別研究		10	10	1～2	300		
		合計		22	22				
		総計		30					

修了要件：専門基礎科目から8単位、専門科目から指導教員の担当する特論、特論演習、特別研究を含めて22単位以上、合計30単位以上を履修し、必要な研究指導を受け、修士論文あるいは課題研究の成果の審査及び最終試験に合格することにより修了とする。